

檜邑小学校は、令和3年4月に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）として新たなスタートをしています。今年度は、3年目となります。また、今年度より、地域学校協働本部を設立し、学校運営協議会との両輪で学校運営を行い、持続可能な学校づくり、地域づくりに尽力していきます。

令和5年度第1回の会を4月20日（木）に行いました。委員自己紹介の後、校内を巡回し、教室の様子や内科検診を受ける児童の様子を参観しました。参観後は、会長・副会長の選出、学校経営方針の説明、年間計画、児童の様子等についての協議です。学校運営の基本方針の承認と学校運営に関する意見も出しました。

檜邑の子どもたちのよりよい成長を願いながら、今年度は、9名の委員で頑張っています。お気づきのことやご意見がありましたら、いつでも、委員および檜邑小学校へご連絡ください。今までも、これからも地域の皆様と共に歩む檜邑小学校でありたいと思います。令和5年度もどうぞよろしくお願いいたします。

かしむら コミュニティ・スクール つうしん

令和5年4月号 檜邑小学校運営協議会 発行（文責：山本信子）

委員紹介

会長 幸村 順一（令和5年度PTA副会長）
副会長 丸尾 竜則（令和5年度PTA副会長）
委員 福山 祐治（学識経験者）
委員 福島こず恵（地域住民有識者）
委員 伴 大輔（地域住民有識者）
委員 加藤 実（地域住民有識者）
委員 大塚 知子（地域学校協働活動推進員）
委員 山本 信子（校長）
委員 坂手 英俊（教頭）



檜邑小学校 学校運営協議会 年間活動予定

【第1回】4月20日（木）13：45～15：45
校内巡回 児童の様子について（参観） 会長・副会長の選出
学校経営方針の説明と承認 年間計画 等

【第2回】6月23日（金）13：45～15：45
児童の様子について（授業参観） 意見交換 等

【第3回】12月7日（木）13：45～15：45
児童の様子について（授業参観） 評価項目 意見交換 等

【第4回】2月27日（火）13：45～15：45
児童の様子について（授業参観） R5年度評価 R6年度に向けて 等

【委員自己紹介】 ～ よろしくお願ひします ～

- ・地域の誇れる学校となっていくように、協議に参加したいと思ひます。(幸村順一)
- ・こんにちは。3年生の丸尾こころの父親で丸尾竜則と言ひます。檜邑地域の自然の豊かさに魅力を感じて、去年の4月に兼秀に引越してきました。こころも檜邑小学校が楽しいみたいで良かったです。更なる魅力を発信出来る小学校になれば良いなと思ひるので、自分の意見や思ひを伝えていけたらと思ひます。よろしくお願ひします。(丸尾竜則)
- ・放課後児童クラブ「かしっこ」の開設当初から職員として関わらせていただいていた関係から、協議会委員を務めさせていただいています。子どもたちの健やかな成長に何かしらのお役に立てればと思ひておひます。よろしくお願ひします。(福山祐治)
- ・令和5年度も引き続き檜邑小学校運営協議会委員をさせていただきます。微力ではありますが、地域、学校、保護者の方々のお力を合わせて、すべての子どもたちが笑顔で活動、生活でき、「檜邑でよかった。」と思ひてくれるように頑張りたいと思ひています。ご支援ご協力の程よろしくお願ひします。(福島こず恵)
- ・皆畑地区も最後の6年生になりました。皆様があたたかく見守って頂ければ幸いです。(伴大輔)
- ・私の娘が小学校を卒業して5年が経ちました。その間に授業もICT機器やオンラインコミュニティなどどんどん進歩しています。しかし、世の中がどんなに便利になっても元気でやさしい子どもに育てていくには、人と人との関わり合いが大切だと思ひます。児童数、家庭数ともに減っていますが、檜邑地区全体で子どもたちと関わり、支えていけたら良いと思ひます。(加藤実)
- ・この度、地域学校協働活動推進員をさせて頂くことになりました。地域の方々、ボランティア登録をくださった方々と学校とのパイプ役をさせていただきます。地域と学校が一緒になって、住み良い楽しい檜邑にしていけるように微力ながら頑張ろうと思ひています。よろしくお願ひします。(大塚知子)
- ・檜邑小学校2年目になりました。「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」に尽力し、子どもたちが自分の人生をたくましく切り拓いていけるよう、応援していきます。よろしくお願ひします。(山本信子)
- ・たくさんの方との繋がりを大切に、檜邑に誇りをもち、たくましく生きる力を持った子どもたちの育成を目標に努力していきます。檜邑小学校3年目になりました。今年度もよろしくお願ひします。(坂手英俊)



【協議での意見】 主に3月に開催した「檜邑の未来を考える会」で出された意見を見ながら、学校運営協議会委員で協議をしました。別紙にて、意見を紹介します。ご覧ください。参加してくださった6名の皆さん、貴重なご意見を大変ありがとうございました。これからも、母校にぜひ足を運んでください。今後ともよろしくお願ひします。

- ・どうやったら檜邑小学校に行かせたいと思うか考えていくことが大切。 ・自然との共存について理解を深め、考えること、小さい頃の学びを大切にしてほしい。
- ・「檜邑タイム」は良い取組だと思う。特色ある学校づくりのためにできることはたくさんある。親子ですることも含め、模索していきたい。
- ・他校との交流を増やし、顔見知りを増やしておく、中学入学時のギャップが少ないかもしれない。 ・放課後児童クラブが大勢の人とふれあう練習の場の一つになっている。
- ・防災学習や災害対策を地域全体でしていく必要がある。地域の人がどうやって避難場所の学校にくるか課題の一つである。
- ・自分たちがどうなりたいかを考える機会、地域の人が集まって話をする機会は貴重である。

